

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 5 回		
事 務 局	公民館東分館		
開 催 日 時	1 2 月 2 日 (火) 午前 1 0 時 ~ 1 2 時		
開 催 場 所	公民館東分館 集会室 A ・ B		
出 席 委 員	石原委員 中島委員		
欠 席 委 員	浅賀委員 嵯峨山委員 栃木委員		
事 務 局 員	前島公民館長 倉澤副主査 渡辺主事 杉山非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 第 3 2 期小金井市公民館運営審議会第 1 3 回の結果について</p> <p>(2) 公民館業務の見直しについて</p> <p>(3) その他</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 事業の報告及び計画について</p> <p>(2) その他</p> <p>4 配付資料</p> <p>(1) 開催通知 (会議次第)</p> <p>(2) 第 3 2 期小金井市公民館運営審議会第 1 3 回資料 (抜粋)</p> <p>(3) 各事業の報告及び計画に関する資料</p>		

会 議 結 果

(要点筆記)

〔司会〕石原委員

司 会 第23期第5回小金井市公民館東分館企画実行委員の会議を開催する。

1 報告事項

(1) 第32期小金井市公民館運営審議会第13回の結果について

倉澤副主査 11/20に第13回公民館運営審議会が開催された。審議事項は諮問事項「公民館事業の見直しについて」のみ。詳細を館長よりご説明いただく。

公民館長 審議会では、「やはり時期が早いのではないか」という意見が多く出された。公民館運営審議会としては「時期尚早ということは言わなければいけないが、どうしても4月より始めるなら、留意する点について答申に書く方向になる。」という言葉をいただき、今答申を待っている状態。

(2) 公民館事業の見直し検討の進捗状況について

公民館長 現在公民館運営審議会の答申を待っている状況なので、特段動きはないが、再度利用者懇談会を開く必要があると考えており、12月中に開催する予定。

東分館企画実行委員の皆様からの質問要望等については、公の場には出しておらず、私の方で預かっている状況。貴重なご意見なので参考にさせていただき、本日は答えられる範囲で公民館長の立場としてお答えしたい。

①NPOへの正式な委託の依頼、決定はいつごろか。…公民館運営審議会から答申を受けた後、12月中に市としての方向性を決定する。4月からの委託が決定すれば、その後NPOへ依頼する。

②NPO職員への業務引継ぎ予定について…具体的な方法については、正式に委託が決定した後決めていくが、職員の異動時の引継ぎ期間に準じて、4月以降に引継ぎする。その後は本館に東分館担当職員を配置し、フォローしながらやっていくことになる。

③来年度の講座について…今年度と同程度の主催講座を予定しておいてよい。野外研修の実踏、実施には従来どおり庁用車・マイクロバスの使用は可能。ただ正規職員が必ず同行しなければいけないことになっているので、検討が必要。年度をまたいでの連続講座は、継続して実施していただいで差し支えない。

④企画実行委員とNPO職員間に問題が生じた場合の調整…本館の担当職員が対応。貫井北分館での事例は館長まで正式にあがってきているものはない。

⑤企画実行委員の会議への参加者…従来の企画実行委員と職員のみ参加が踏襲されるべき。現在、理事は「経営に携わる市民」であり、講座の企画運営に携わる方たちではないと考えている。

⑥貫井北分館のスタッフ、企画実行委員に現状を聞きたい。…検討する。

⑦現非常勤職員をNPO委託後も残してほしい。…NPOにもその方向でお願いしていく。最終的にはNPOの判断となる。

⑧NPO職員の資格について…委託の条件として、「専門的な職員を配置すること」となっており、せつかく委託という形をとるなら専門的な資格を持った職員を配置し、後は経験を積んでいただきたいと考えている。

中島委員 我々は事業を企画して実行していくのが仕事なので、それが今までどおりスムーズにできるかが一番気にかかる。問題点はその都度挙げていけばよ

い。

司 会 この「東分館利用者懇談会で出された利用者からの意見等」は誰に配布しているのか。これだけたくさんの意見が出ているのだから、ちゃんと説明していく必要がある。

公民館長 公民館運営審議会の答申の資料として、委員の皆さんにお配りした。利用者懇談会に出席された方には配っていない。ご意見一つずつに答えていく必要があると考えている。基本は利用者にとっては今までと変わらず利用していただく。市にとっては市民協働を進めるという説明をご理解いただくように努める。

杉山非常勤 例えば、災害時は普段東分館を利用されている方が先頭に立って、うまく利用していただきたい。それでこそ本当の意味の市民協働。そういった有事の際、NPOの判断で東分館だけが利用できないということはあってはならないと思う。

公民館長 指定管理ではないので、市が開館を指示できる。

司 会 今後、再度利用者懇談会を開いていただき、引き続き丁寧な説明をお願いしたい。

2 審議事項

(1) 事業の報告及び計画について

① 成人学校「ひがし子ども囲碁教室」

杉山非常勤 11月も引き続き学校行事が各学校であり、出席にばらつきがあった。10/5に講師陣の野外研修が無事終了した。来年度も気持ちを新たに取り組んでいただければと考えております。

② 高齢者学級「くりのみ学級」

倉澤副主査 11/7「日韓マスコミ報道」、11/14「野外研修川越を訪ねて」、11/21「初当選議員に聞く」の講座を実施した。参加者はそれぞれ42名、37名、35名だった。川越散策は天気にも恵まれ、自由行動の時間も十分に取れたので参加者に満足いただけたと思う。日韓マスコミ報道と初当選議員の講座については、高齢者学級で取り上げる内容として相応しかったかについても含めてご意見・感想をお伺いしたい。

また、12/5に「みんなで料理(汁もの)」、12/12は最終回で「反省会・茶話会」を予定している。企画実行委員の方々にも引き続きご協力いただきたい。

中島委員 「日韓マスコミ報道」講座は韓国の講師だったこともあり、政治的な内容にならないよう配慮されていた。フィギュアスケートの報道のされ方の違いなど、スポーツの話題をもっと膨らませていけばよかったと思う。参加者からも過激な質問もありよくないと思ったが、質問内容を規制するのも難しい。

「野外研修川越を訪ねて」はバスが2台借りられ、希望者が全員行けたことが良かった。来年度以降も継続してもらいたい。自由散策では個々にあったペースで見学できたのでよかった。

「初当選議員に聞く」は初当選された議員の方々の人となりを知れたのは良かったが、高齢者学級の講座として相応しい内容かについて、検討が必要。

司 会 川越は昼食がやさしいメニューでよかった。また参加者の男性が、少し足の

不自由な女性参加者の手を引いて歩かれている姿を見て、素敵だと思った。

川越市内の移動も極力バスを使うなど、きめ細やかに計画されており、参加者からも好評だった。

杉山非常勤 くりのみ学級の目的である「いきいきと仲間づくり」ができていることが実感できてとてもよい。

司 会 初当選議員の講座は、普段なかなか直接お話を聞く機会がないので良かった。政治の話でなく、5名の方がどういう思いを持って議員になられたのかを知ることができた。

③ 成人学校「オレ流おやじ塾」

渡辺主事 11/25をもって全5回の講座が終了した。参加状況は別紙のとおり。最終回に参加者に感想を聞いたところ、「いい講座なのに人が集まらず残念」「来年度以降も続けてほしい」等の意見が出た。

中島委員 やな体験は参加者は鮎をつかめることを期待して参加したと思う。結果的には時期的なこともあり1匹も取れず残念だった。事前に調べて時期をずらすか「鮎が取れないこともある」と周知したほうが良かった。場所はよく昼食も美味しかったのでその点はよかった。

金山城の見学は内容もよく、時間が足りないぐらいだった。バーベキューは思ったより手間がかからず、みんなで楽しんで仲間作りをするという、講座の主旨と合っておりよかった。

酒蔵見学は興味深く、多摩川沿いを歩く距離も不安定な天候の中ではあの程度が妥当だった。料理は毎年恒例でよかった。料理を並べるテーブルをあらかじめ班が分かるようにしておいたほうがよかった。

司 会 おやじ塾は東分館にしかない企画なので、是非続けてほしいとの声があるが参加人数が減ってきており、検討が必要。内容を知れば参加者は増えると思うので、どう周知していくかを考えなければいけない。

渡辺主事 あわせて事業評価シートの記入をお願いしたい。

④ 市民講座「ニュース映画に見る昭和史パート1」

渡辺主事 5回中4回が終了している。明日が最終回で野外研修を予定している。明治大学登戸研究所資料館と戦争遺跡を見学する。参加者は現在26名の予定。来年度パート2は講師の都合で5月～7月頃に実施予定。

⑤ 成人学校「DIY講座」

杉山非常勤 11/20よりスタートし、17名出席した。参加者全員が網戸の張替えの実技を行った。今回のように材料費がかかる講座は、欠席者がいると参加費が徴収できず講座運営に支障が出てしまう。申込者には事前に参加費を持参してもらおう等、集金方法に検討が必要。

11/27の障子・襖張替えは各班で1枚ずつの実技となった。どちらもアイロンで貼るタイプを使用した。

司 会 講師がポイントを黒板に書いて説明してくださったので、皆失敗もなくスムーズにできた。今年から男性も参加していて良い。

中島委員 男性の割合はどれぐらいか。

杉山非常勤 20名中6名が男性。男性もとても真剣に取り組んでいる。講師の意向もあり過去2年連続で女性だけの講座としていたが、今年度は男性も募集してみ

結果的に良かったと思っている。

2時間では少し時間が足りなかった。実技だけで2時間かかってしまい、質問時間が取れなかった。襖と障子の2種類で2時間では少し慌しかった。次回は換気扇掃除、来週はそば打ちを予定している。9時半講座開始なので企画実行委員の皆様には8時半頃に来て、お手伝いいただきたい。

⑥ 成人学校「ママと一緒のコンサート」「ママと一緒のヨガ」

杉山非常勤 コンサートは明日より受付。事務所の電話が故障中なので何とか今日中に直ればと思っている。ヨガは予定通り市報12/15号に掲載予定。

(2) 次回日程及び今後の諸日程について

倉澤副主査 平成27年度の事業分担予定表をお配りした。本日は欠席の委員が多いため詳細については検討しない。来月以降の会議で本格的に決めていこうと考えている。今年度と予算に変わりはないが、「ひがし子ども囲碁教室」の謝礼を3回分から5回分に増やし、その代わりに成人学校謝礼を2回分減らしている。「オレ流おやじ塾」など講師を必要としない回を増やし、調節したい。

司 会 次回企画実行委員の会議は、1月6日(火)午前10時から開催する。以上で本日の会議を終了する。